

令和5・6年度
区役所が実施する
教育・学校に関する事業



【学力向上】

1 区民センターでの民間事業者を活用した 課外学習事業【TERACO】

《事業概要》

区内の小学生（5・6年生）・中学生（1～3年生）を対象に、基礎学力の向上等、子どもの習熟に応じた学力向上及び学習習慣の形成を目的に実施

【令和5年度実施内容】（予算額：1千円）

《中学生》

- ・教科：数学・英語
- ・実施回数：50分×2コマ 週2回（月曜・金曜）
- ・生徒5名程度に1人の講師
- ・受講料：1万円（大阪市の塾代助成利用可）
- ・定員：45名（10月末日現在37名登録）

《小学5・6年生》

- ・教科：国語・算数
- ・実施回数：60分×1コマ 週2回（月曜・金曜）
- ・生徒5名程度に1人の講師
- ・受講料：5千円（大阪市の塾代助成利用可）
- ・定員：45名（10月末日現在20名登録）

〔事業者〕（株）エデュケーショナルネットワーク（協定期間は令和5～7年度）

【令和6年度実施内容（案）】（予算額：1千円）

- ・同内容で実施予定

【補足】・全生徒を対象に年2回キャリア教育を実施予定。

- ・令和4年度まで実施していた小学生学習支援事業をTERACOに統合して再構築。
- ・令和5年度より対象を小学生（5・6年生）にも拡充して実施。

2会グループによる

TERACO

新規受講生を募集しています！

※TERACO(テラコ)という名称は、江戸時代の民間教育機関である「寺子屋」を小・中学生の皆さんに親しんでもらえるようアレンジしたものです。

POINT!

- ・習熟度に合わせて教材を提供
- ・希望に応じて、面談も実施
- ・1週間前には、テスト対策
- ・講師1名に対し、受講生5名以下の少人数指導
- ・塾代助成カード使用可能
- ・小学5・6年生の英語の授業についても相談可能

3月3日(金)から受講生募集開始!!

実施場所 福島区民センター 301会議室（福島区吉野3-17-23）

【概要】	小学5・6年生	中学生
対象科目	算数・国語	数学・英語
実施日時	月曜日・金曜日 17:30～18:30	19:00～21:00
受講料	5,000円(月/教材費・税込)	10,000円(月/教材費・税込)
	※塾代助成カードも利用可能	
定員	45名(先着順)	45名(先着順)

【体力向上】

2 ゲストティーチャー派遣事業（小・中）

《事業概要》

児童・生徒が運動に興味・関心を持つことで将来の体力向上につなげることを目的に
トップアスリートをゲストティーチャーとして派遣

【令和5年度実施校】（予算額：506千円〈小学校302千円・中学校204千円〉）

野田小学校、鷺洲小学校（2回実施）、海老江西小学校、上福島小学校

八阪中学校、下福島中学校、野田中学校

＜令和5年度実施内容＞

小学校	ゲストティーチャー	中学校	ゲストティーチャー
野田	ダブルダッチ	八阪	沖口 誠（体操）
鷺洲	荒川 大輔（陸上）	下福島	MORTAL COMBAT （ダンス）
海老江西	千葉 すず（水泳）	野田	荒川 大輔（陸上）
上福島	ダブルダッチ		

中学生に指導する
ゲストティーチャー
（陸上 荒川さん）



小学生に指導する
ゲストティーチャー
（水泳 千葉さん）

【令和6年度実施内容（案）】（予算額：506千円〈小学校302千円・中学校204千円〉）

・同内容で実施予定

【その他】

3 学校活動支援ボランティア派遣事業（小・中）

＜事業概要＞

児童数急増などの環境変化に対応し、児童の安全確保や教職員の負担軽減など、各校における課題解決に向けて教育活動を支援するボランティアを派遣

【令和5年度実施内容】（予算額：1,093千円〈小学校820千円・中学校273千円〉）

➤ 内容

- 放課後の校庭等での見守り
- 通学時における通学路での安全確保
- 校外活動の引率等
- 感染症予防の清拭作業
- 不登校対応
- 校内美化、花壇整備、学校閉庁日の水やり
- 日本語の支援が必要とされる児童生徒に対する通訳、翻訳（追加項目） など

➤ ボランティア報酬

- 1時間 1,000円
（必要に応じて30分500円も可）



【令和6年度実施内容（案）】（予算額：1,093千円〈小学校820千円・中学校273千円〉）

- ・ 同内容で実施予定

【キャリア教育】

4 中学生体験学習事業(中)

《事業概要》

区内3中学校の生徒代表が東日本大震災の被災地を訪問し、そこで見たり聞いたり体験したことを持ち帰って校内や地域に報告することにより、参加生徒の「防災・減災」や「SDGs」に関する意識の向上だけでなく、他の中学生や地域との意識の共有・連携強化につなげる。

【令和5年度実施内容】（予算額：2,365千円〈うち260千円は区政推進基金を活用〉）

- ・令和5年度より学習内容を拡充して、防災・減災のほか、SDGsの項目を追加。
- ・8月1日～3日に2泊3日で宮城県を訪問。（訪問施設等は、中学生の意見をもとに事業者より提案）
- ・区内3中学校から生徒代表9名が参加。教員3名及び区役所職員2名が引率。
- ・各校生徒及び地域を対象とした報告会を実施。
- ・報告リーフレット作成。

【令和6年度実施内容（案）】（予算額 2,742千円〈うち241千円は区政推進基金を活用〉）

- ・7月下旬ごろに2泊3日で岩手県を訪問予定。



【その他】

5 不登校児童生徒の居場所づくり事業（令和6年度新規）

《事業概要》

登校はできるが教室に入ることができない児童生徒や不登校傾向にある児童生徒の支援を目的とし、学校内の使用していない教室等に家具・備品等を配置し、児童生徒にとって心理的な負担がなく、過ごしたいと思える居心地のよい空間を学校と連携して整備する。

【令和6年度実施内容（案）】（予算額：7,040千円）（すべて区政推進基金を活用）

- ・学校内の使用していない教室等への家具等の配置。
- ・整備後は、学校長の責任のもと、自校において事業目的を踏まえた備品等の運用・管理を行う。

